

すばらしい体験 国体採火式



三十七年ぶりの千葉国体に向け、六月五日に加曾利貝塚で千葉市の採火式が行われ、本校の六年生が縄文式の火おこしで大役をこなしました。

また、十月の後援会親子活動の芋ほりでは、PTAや親父の会の協力もあり、親子で楽しく活動しました。

十一月には、一年ぶりに桜木っ子祭りが開かれ、バザー、お化け屋敷などの各催しも大人気で学校中にみんなの笑顔が溢れました。

運動面では十月の陸上大会で女子百m走と女子リレーで第一位、一月の球技大会では、バスケットボール

笑顔がいっぱい 桜木っ子祭り



が優勝、サッカーは準優勝でした。他にも青少年の集い東部ブロック球技大会で準優勝、地域の正月マラソンでは小学生女子の部で第一位になる等、目覚ましい活躍ぶりでした。

学習・生活面でも、絵画、作文、総合展の入賞、地域の夏のゴミ調査、子ども議会への参加等一人一人の子どもたちが大いに活躍しました。

これも、いつも子どもたちや学校の温かく応援して下さいている地域の皆様のお陰です。これからもどうぞよろしく願っています。

桜木小学校 教頭 高橋尚志

育成だより

第31号

平成23年3月26日

貝塚中学校区

青少年育成委員会

環境教育の推進をめざして 北貝塚小学校



平成二十二年度、北貝塚小では、市の指定を受けて環境学習モデル校として実践を重ねてきました。子ども達を取り巻く身近な自然や生活環境に関心を持たせ、自然や学校、地域を大切に作る気持ちを育むことをねらいとしています。自分たちを取り巻く環境を守り育てていくために自分たちができることを進んで実践してきました。

二年生からあさがおの種をプレゼントされた一年生の子どもたちは、どんな花が咲くのか楽しみに種を植えました。二年生から水のやり方や追肥の時期等を教えてもらいました。子どもたちは、生き物を育てることの大変さを学びました。

四年生は、七月に「ごみ分別スク



ール」を実施しました。千葉市が「ごみを三分の一に減らそう」という運動を展開していることを知り、教室に「リサイクルボックス」を設置しました。市の職員の方々の話から、「物を大切に使う」「ごみをきちんと分けよう」というごみ分別への関心も高まってきました。

五年生は、地元農家の方から借りている水田に今年も稲を植え、秋にはたくさんのお米を体験しました。収穫後、お世話になった地域の方や農家の方々に育てたお米で作ったおにぎりをプレゼントしました。

この他にも、児童会が中心に「あいさつ運動」や地域の各公共施設への花のプレゼントなど環境学習として多くの実践を重ねた一年でした。

1学年「総合的な学習」の取り組み

福祉について考える

貝塚中1学年主任 中村光江

1学年の総合的な学習は「福祉」をテーマに取り組みました。障害をもった方と直接ふれあい、体験を通して、障害者の方を身近に感じ、その生き方から、自分に生かせる何かを学び取ってほしいと考えました。

十一月二十五日は、午前中に盲導犬を使って生活している久我さんをお招きしました。盲導犬を使うようになってから「風をきって歩く」とができるという言葉がとても印象的で、視覚障害の方にとって、盲導犬の存在の大きさを実感できました。また、生徒たちも全員が目隠しをして、見えない状態で歩いたときの不安感を体験すると共に、見えない人をガイドする責任感と緊張を体験しました。

午後は盲導（もうろう）の星野さんの講演を聞きました。星野さんは中途からの盲導者ですから話すことはできますが、見えない、聞こえない状態なので、コミュニケーションをとる方法は限られています。星野さんは両手の指をタイプのように使う

「指点字」という方法でコミュニケーションをとります。生徒も指点字を事前に学習し、代表者が星野さんの指に直接お礼の言葉を伝えました。

この日行ったガイドヘルプの体験も、指点字の通訳もボランティアグループ「てとてんの会」の方々にご指導いただきました。ボランティアの方に接することも、福祉について自分がどのような関わりがもてるかを考える機会となりました。

一月三十一日には車いすバスケットボールチーム「千葉ホークス」から四人の選手をお招きしました。初めて生で見た車いすバスケットボールの迫力には驚きました。また、生徒も車いすに乗ってシュートを打たせていただくなど大変貴重な体験ができました。足が不自由になっても「目標」をもって、楽しくスポーツ

をしてい
る人にふ
れ、生徒
たちも夢
や目標を
もって生
活する大
切さを感じ
たよう
でした。



平成22年度青少年問題協議会

9月18日(土)「青少年の日フェスタ」の中で千葉市青少年健全育成の表彰式がありました。貝塚中学校区育成委員会からは元桜木町第1町内会長

岸岡 泰則さん

桜木第2町内会長 育成委員会レクリエーション部

小出 岩男さん

お二人が青少年健全育成成功労者表彰を受賞しました。



左：岸岡泰則さん、右：小出岩男さん

平成22年度 変質者／不審者情報が多発！

昨年は例年以上に変質者／不審者が多く、児童・生徒の登下校時における安全確保には細心の注意を払いました。特に多かった場所として「①原陸橋付近」「②美しの森付近」が挙げられますが、オリンピックや都賀駅のスロープ等、場所を問わず出没しているのが現状です。これからも『自分の身は自分で守る』ことが大切ですので、下記のことに十分注意して、被害者が増えないようすぐに警察への連絡をお願いします。

- ①不審者や変質者に出会ったときは、大きな声を出して逃げる。
- ②すぐに最寄りの交番や東警察署に通報する。
- ③登下校や外出するときには、できるだけ複数で行動する。

千葉東警察署 233-0110 駅前交番 232-0332
桜木交番 231-1375

千葉市PTA ソフトボール大会優勝

北貝塚小学校PTAソフトボールチームは、今年度、二十五年ぶりに優勝しました。十月十七日に予選を勝ち抜き、十一月七日の決勝トーナメントに進出しました。決勝では、準決勝で貝塚中学校を破って勝ち上がってきた桜木小と激戦の末、サヨナラ勝ちで優勝を勝ち取りました。今回、ベスト4のチームのうち、3校が貝塚中学校区のチームだったことも嬉しい結果でした。



レクリエーション部

工藤 顕介

例年研修旅行として様々な施設への見学をしてきました。が、本年度は丁度、国民体育大会と全国障害者スポーツ大会が千葉県にて開催されることになっていました。特に障害者スポーツ見学することは、日頃なかなか機会がないので、委員からの提言から千葉県総合競技場で開催された全国障害者スポーツ大会応援見学にしました。

当日は、貝塚中学校、桜木小学校、北貝塚小学校の児童・生徒を含め60名以上の参加をいただきました。

驚いたのは、競技者が健常者と全く変わらない技術・体力だったことでした。それに、会場では競技者達が明るく、この大会を心から楽しんでいるようでした。

応援見学参加のみなさんもそれぞれ、心を感じたものがあったようで、これからの生活に生かしてもらいたいと思いました。

環境・非行対策部会

安藤 登

活動内容

- ◎7月10日 地域ぐるみ一斉点検パトロールに8名参加
 - ◎7月17日～8月21日まで夏祭り盆おどり防犯巡視パトロールを桜木都賀地区等2班に分かれて実施しました。各班3名程度参加
 - ◎8月29日 夏休み点検活動を都賀駅周辺西口、東口2班に分かれて実施しました。参加は8名でした。
 - ◎11月13日 若葉ブロック研修会に4名参加
 - ◎11月18日 地域ぐるみ一斉点検パトロールに6名参加
 - ◎12月25日 年末点検活動都賀駅周辺西口、東口2班に分かれて実施しました。参加者7名でした。
- 夏休み、年末とも特に問題はありませんでした。参加したみなさん一年間ご苦労様でした。

22年度 各 部 会 からの 活動報告

福祉・交通安全部会

金森 邦夫

今年度より「福祉・交通安全部会」の部長として活動をさせていただきました。この1年間を振り返って自分自身の活動状況は不十分で年間計画通りには実施できなかったことを反省しております。

部会の活動としては学校の長期休暇明けに通学路における街頭監視・保護・誘導活動（交通安全指導・チェック）を主に取り組んできました。

部員の実施報告で「気づいたことは」歩道のない、歩道があっても歩道幅の狭い通学路があり、登校時間の7時～8時の時間帯は小学生や中学生の通学ピークとなり、そこにマイカー通勤者と自転車通勤者が重なり交通量も増え交通事故の危険性も増加する。

特に自転車通学・通勤者のマナーが悪く要注意である。

また、時間帯による交通規制も必要になると思われる箇所もあり引き続き調査を実施したい。

部員A氏は夏休み明けの指定時間を延長して冬休みまでの4ヶ月間、月曜日・祭日明けに計21回実施していただきました。

部員の皆様ご協力ありがとうございました。

健全育成部会

佐藤 賢一

1月30日からの1週間、毎年恒例となっております書初め展を都賀コミュニティセンター及び桜木公民館を会場に行いました。

題材は小学6年生が「夢を育てる」、中学1年生が「伝え合う心」です。子供が書いたとは思えないような作品から個性あふれる作品まで、350枚余りを展示させて頂きました。両会場ともたくさんの方々に見ていただけたものと思います。書初めの展示を手伝ってくれた方、実際に書初めを見に足を運んで下さった皆様、ありがとうございました。



サマー キャンプ

青少年相談員

戸村陽介



今年度は7月31日、8月1日に小見川青少年の家に行つてまいりました。1日目はプラネタリウム鑑賞、カヌー体験、映画鑑賞を行いました。プラネタリウムでは真剣に星を見る皆さんの姿が印象的でした。友達と二人で行うカヌー体験では少しずつお互いの息を合わせて最後には皆さん上手にカヌーを漕げるようになっていました。友達と協力することの大切さを体験できました。

2日目は創作活動や自然の中でのカレー作りを行いました。普段使い慣れていない飯盒を使つてのご飯づくりや薪を燃やした火でのカレー作りなど皆さんそれぞれの役割を分担し協力しながら、おいしいカレーを作り上げていました。

2日間を通し、参加した皆さん、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。来年度は秋のキャンプを考えています。たくさんの方の参加を相談員一同お待ちしております。

貝塚中学校 協力会の活動報告

貝塚中協力会会長 有山 守

私たち協力会は、普段子供たちと同じ立場に立っていない男親を中心にPTA活動とは違う形で自分たちで出来ることを同じ目線に立ち活動しています。夏休みには100人以上の参加によるデイキャンプ貝塚中バザーでは焼き鳥・お餅等の販売。オヤジバンドでは在りし若き思いを乗せて頑張っています。

新しく何かやりたい事が有る方は、親しき仲間を誘つて是非参加して下さい。

これからも新しい風を吹き込み気持ちだけは若さを保ちつつ子供達と向き合つて行きたいと思っています。

貝塚中学校より 「職場体験学習」の 実施について

地域の皆様のご協力により、貝塚中学校二年生の「職場体験学習」も五年目を迎えました。毎年、事業所の方々には大変お世話になり、生徒も体験の中から多くのことを学んでおります。体験を終えた生徒たちは「皿洗いが辛かった。」「配達の仕方がわかり勉強になった。」「お客さん

優勝！準大会 賞！大会 市大会



桜木小PTAバレーボール部は、八月に行われた五校の大会で全勝優勝し、続く若葉区の大会でも準優勝して、十月三十日(土)千葉公園体育館での千葉市PTAバレーボール大会に進みました。すばらしい熱戦の末、第四位で敢闘賞を頂きました。選手の皆さん、応援団の皆さん、いつも感動をありがとうございます。お疲れさまでした。



から頑張つてと声をかけられてうれしかった。」「お店の人は、私たちがいたら仕事の邪魔になるのに、快く受け入れて頂いてうれしかった。」「仕事は外から見ると大変そうに見えるけれど、どんな職場でも大変だ。」「裏で仕事をしている人のイメージが変わった。様々な工夫やルールがありとても大変なことが分かった。」など感想を言っていました。

今年度もまた、次のように「職場

体験学習」を

実施する予定

です。昨年度

同様、学校か

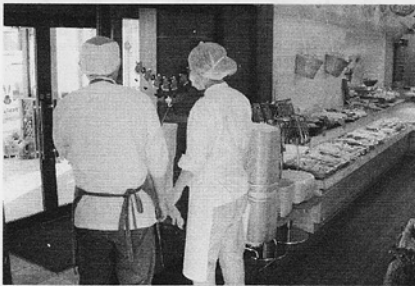
ら紹介する事

業所だけでなく、自ら希望

する事業所に

直接お願いす

る場合もあり



編集後記

相変わらず子供たちが巻き込まれる事件が多発しています。学校、地域、家庭で子供たちを見守つていく力がより必要だと感じます。皆様のご協力を切にお願い致します。

広報部会 戸村 聡

- ①期 日 平成二十三年十一月二十九日(火)～十二月一日(木)
- ②対象生徒 第2学年生徒
- ③連絡先 貝塚中学校

TEL 043-231-7077
FAX 043-232-4937